

個別施策Ⅲ－（１）

高齢者が活躍する機会をつくる

重要業績評価指標（KPI）

指標名	単位	実績値					目標値
		計画策定時	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
地域で奉仕活動等を行っている高齢者の数【年間】	人	—	13,306	25,477	22,418		14,000
町内福祉村ボランティア登録者数	人	1,563	1,654	1,670	1,810		2,100
地区公民館の地域人材講師の登録件数	人	104	124	126	110		350

施策の推進に向けた主な取組の「成果」

- 既存 17 か所の町内福祉村の活動が持続かつ活性化するよう運営を支援するとともに、未設置となっている地域との協議を進め、新たに町内福祉村を設置しました。また、地域福祉フォーラムや町内福祉村展を開催するなど地域福祉の意識啓発を図りました。
- 地区公民館の講座や利用団体の活動において登録人材を活用するとともに、積極的な講師登録と活用が図れるよう各種団体等への周知に取り組むことで、地域人材の発掘・活用を図りました。
- 「生きがい教室」などの委託事業や「スポーツ大会」などの事業を共催するとともに、奉仕活動等地域で活躍する老人クラブの活動を支援しました。また、総合事業における「通いの場（サロン）」に対する取組を進めることにより、地域における活動が拡充されました。

施策を推進する上での「課題」	課題解決を図るための「取組方針」
<p>●地域の特性を踏まえた活動を各町内福祉村が積極的に展開する必要があります。また、高齢化等により地域福祉の担い手が不足する傾向にあります。</p> <p>●身近な地域で人材を発掘し、活用していけるよう、地区公民館における人材登録を進め、指導者の登録数を増やしていく必要があります。</p> <p>●高齢者が活躍する機会をつくるためには、地域で活躍する場を確保し、元気な高齢者の外出を促進する必要があります。そのために、老人クラブ（ゆめクラブ）の活動の充実や平塚市生きがい事業団の自主自立を目指した運営の実現、また高齢者就労の場の確保に関して市としてどのように支援していくかが課題となっています。</p>	<p>●活動の好事例を町内福祉村間で共有することにより、各福祉村の活動の活性化を支援します。また、地域福祉フォーラム等により地域福祉の意識啓発を図り、地域における支え合いの風土を醸成します。</p> <p>●地区公民館での各種事業の受講者からのステップアップを含めて、地域で様々な技能を持った人材を発掘・活用することで、活動しやすい環境を整備します。</p> <p>●老人クラブについては、健康で生きがいに満ちた生活を送る機会の一つとして、趣味の作品展等の事業を支援することにより、クラブ活動のさらなる充実を図るとともに、市民に対するPRを行います。また、平塚市生きがい事業団については、会員数の増員及び就業機会の確保に向けた取組を支援するとともに、ハローワーク等関係機関と連携を図りながら、多様な就労活動の機会の創出に取り組めます。</p>
関連する【取組】と（事業）	
<p>【住民相互の支え合いや交流活動の活性化の支援】（地域福祉推進事業）</p> <p>【地域社会の担い手である高齢者活動の支援】（地域の人材発掘・活用事業）（老人クラブ支援事業）</p>	